



五感をゆさぶる自然素材と「子どもあそび」の深まり

5月

(水)



・ホースでの水かけから土山をハリに発展、水を流した方がハリやすいと気付く。



「わーツルツル！」

シャワーの所に水着を自分できいにい!!



上からハリアリてくる。「どいて!どいて!」

・土粘土をくすす。

(土)



板にアゲアゲ! 「アゲ!アゲ!」



・水も入れて土粘土のトロトロ〜



・水を加えて固さを調整! 「これくらい?」

「ちっちゃいおねんこ!!」



・水かげんとして...



・多量の水をけなでてくらくると削りつけていた。「おきん〜!」

・せわらかした土粘土の固まりを壁に投げつけて遊ぶ。



「何の種にしらぬ〜!」

・平面にのせて泥の形や顔を入れあそんでいる。

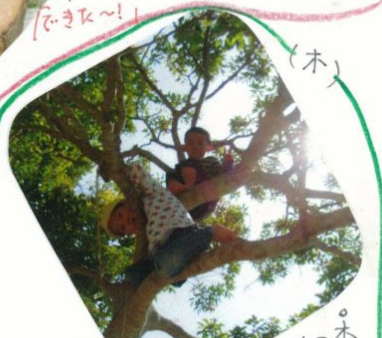


(木・板)

(小動物)



・動物園の遠足には、あそぶあそぶでも犬をたくさん抱っこしていた。「かわいい!!」「せわらか!!」



・木登りにも意欲的。高木細い木にも自分の力だけで登れる子が増えてきている。上へ上へと挑戦している。

